



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 旭松食品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2911 URL <http://www.asahimatsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下 博隆
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 足立 恵 (TEL) (06) 6306-4121
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,304	△4.3	△39	—	△31	—	△36	—
25年3月期第1四半期	2,407	△5.1	△0	—	△11	—	△18	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 0百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △20百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△4.00	—
25年3月期第1四半期	△2.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	10,281	7,778	75.3
25年3月期	10,523	7,823	74.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 7,741百万円 25年3月期 7,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,950	3.9	△20	—	△10	—	△20	—	△2.18
通期	10,800	4.2	120	—	140	—	100	—	10.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期1Q	9,382,943株	25年3月期	9,382,943株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	223,888株	25年3月期	223,888株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期1Q	9,159,055株	25年3月期1Q	9,159,330株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アベノミクスによる好況感が伝えられる一方で、雇用・所得水準の先行き不安や円安による輸入品価格の上昇等から、景気回復感は限定的で、先行きに不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは穀物相場の高止まりや円安による原材料調達価格の上昇、重油やLPガス等の燃料の高止まりなど自助努力では吸収できない部分を販売価格へ転嫁すべく、主力事業の凍豆腐、加工食品を中心とした収益構造の改善に努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は23億4百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。食料品事業セグメントの内訳としては、凍豆腐では、業界のリーダーシップをとり、他社に先駆け売上原価の高騰分を販売価格へ転嫁することに着手し、同時に販売促進費の削減を販売先へ依頼してまいりました結果、販売数量は減少し、売上高は9億1百万円（前年同四半期比2.7%減）と減少いたしました。なお、「こうや豆腐普及委員会」（凍豆腐業界の組合の外郭団体）は当第1四半期に「最近明らかになりつつある凍り豆腐（こうや豆腐）の健康機能性について」と題して関係業界への記者会見を行いました。会見では、凍豆腐の中性脂肪上昇抑制作用やコレステロール低下作用など当社食品研究所が長年研究を行ってきました論文などを基に発表を行い、今後の凍豆腐市場の維持拡大に努めております。加工食品においては、袋入りで減塩タイプの徳用品、カップ入りで具材をリニューアルした新アイテムを発売するなどの販売活動を行ったほか、凍豆腐と同様に販売促進費の削減を行ってまいりました結果、販売数量は減少し、売上高は10億円（前年同四半期比9.2%減）となりました。その他の食料品では医療用食材などが堅調に推移し、売上高は3億9千6百万円（前年同四半期比6.8%増）と増加いたしました。

利益面では、売上原価上昇分の販売価格への転嫁は予定に比べ進んでおらず、販売数量も一時的に減少したため、営業損失3千9百万円（前年同四半期は0百万円の損失）、経常損失3千1百万円（前年同四半期は1千1百万円の損失）、四半期純損失は3千6百万円（前年同四半期は1千8百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ2億4千2百万円減少し、102億8千1百万円（前連結会計年度末比2.3%減）となりました。総資産の減少の主な要因は、受取手形及び売掛金の減少3億7千7百万円があったことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度に比べ1億9千7百万円減少し、25億2百万円（前連結会計年度末比7.3%減）となりました。負債の減少の主な要因は、支払手形及び買掛金の減少1億3千4百万円、未払金の減少8千7百万円があったことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度に比べ4千4百万円減少し、77億7千8百万円となりました。

以上により自己資本比率は前連結会計年度に比べ1.3ポイント増加し、75.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は計画に比べ売上原価の上昇分の販売価格への転嫁は遅れているものの大きな乖離はしておらず、現時点においては平成25年5月15日に公表いたしました平成26年3月期の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,372,459	2,407,697
受取手形及び売掛金	2,194,575	1,817,000
たな卸資産	1,124,276	1,131,765
繰延税金資産	2,019	1,322
その他	158,422	106,854
貸倒引当金	△1,857	△1,322
流動資産合計	5,849,896	5,463,317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,583,073	5,603,008
減価償却累計額	△4,219,824	△4,244,888
建物及び構築物(純額)	1,363,249	1,358,120
機械装置及び運搬具	7,340,590	7,275,132
減価償却累計額	△6,434,117	△6,370,035
機械装置及び運搬具(純額)	906,472	905,096
土地	1,608,881	1,671,643
リース資産	70,520	55,526
減価償却累計額	△52,576	△40,184
リース資産(純額)	17,943	15,341
建設仮勘定	5,627	37,567
その他	440,746	441,618
減価償却累計額	△368,823	△373,643
その他(純額)	71,923	67,975
有形固定資産合計	3,974,098	4,055,744
無形固定資産	144,714	204,193
投資その他の資産		
投資有価証券	456,937	460,973
その他	97,921	97,022
投資その他の資産合計	554,859	557,996
固定資産合計	4,673,672	4,817,934
資産合計	10,523,569	10,281,251

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	961,818	827,126
短期借入金	33,601	33,601
リース債務	8,133	6,680
未払金	643,433	556,231
未払法人税等	18,349	6,724
賞与引当金	49,179	37,436
設備関係支払手形	19,784	35,405
その他	175,555	228,812
流動負債合計	1,909,855	1,732,017
固定負債		
長期借入金	6,122	5,291
リース債務	10,715	9,435
繰延税金負債	165,931	166,673
退職給付引当金	546,474	528,147
資産除去債務	46,658	46,783
その他	14,100	14,100
固定負債合計	790,001	770,430
負債合計	2,699,856	2,502,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,844	1,617,844
資本剰余金	1,632,423	1,632,423
利益剰余金	4,522,377	4,439,978
自己株式	△126,634	△126,634
株主資本合計	7,646,010	7,563,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,606	138,907
為替換算調整勘定	8,230	39,219
その他の包括利益累計額合計	144,837	178,126
少数株主持分	32,864	37,064
純資産合計	7,823,712	7,778,802
負債純資産合計	10,523,569	10,281,251

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,407,493	2,304,334
売上原価	1,808,793	1,789,897
売上総利益	598,699	514,436
販売費及び一般管理費	599,070	553,993
営業損失(△)	△371	△39,557
営業外収益		
受取利息	421	710
受取配当金	3,816	4,214
雑収入	4,562	4,168
営業外収益合計	8,800	9,093
営業外費用		
支払利息	1,226	223
休止固定資産維持費用	18,960	—
雑損失	175	654
営業外費用合計	20,363	878
経常損失(△)	△11,933	△31,342
特別利益		
固定資産売却益	243	1,211
特別利益合計	243	1,211
特別損失		
固定資産除却損	1,355	1,595
特別損失合計	1,355	1,595
税金等調整前四半期純損失(△)	△13,045	△31,725
法人税、住民税及び事業税	4,051	3,490
法人税等調整額	1,112	630
法人税等合計	5,163	4,121
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18,209	△35,847
少数株主利益	750	756
四半期純損失(△)	△18,959	△36,603

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18,209	△35,847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,259	2,300
為替換算調整勘定	17,216	34,432
その他の包括利益合計	△2,043	36,732
四半期包括利益	△20,252	885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,724	△3,313
少数株主に係る四半期包括利益	2,472	4,199

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他	合計
	食料品事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	2,400,068	2,400,068	7,424	2,407,493
セグメント間の内部売上高 又は振替高	188	188	—	188
計	2,400,257	2,400,257	7,424	2,407,682
セグメント利益	328,136	328,136	5,624	333,761

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、素材事業及び健康食品事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	328,136
「その他」の区分の利益	5,624
セグメント間取引消去	△188
全社費用(注)	△333,943
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△371

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他	合計
	食料品事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	2,298,616	2,298,616	5,717	2,304,334
セグメント間の内部売上高 又は振替高	153	153	—	153
計	2,298,770	2,298,770	5,717	2,304,488
セグメント利益	255,514	255,514	3,210	258,725

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、素材事業及び健康食品事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	255,514
「その他」の区分の利益	3,210
セグメント間取引消去	△153
全社費用(注)	△298,128
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△39,557

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。